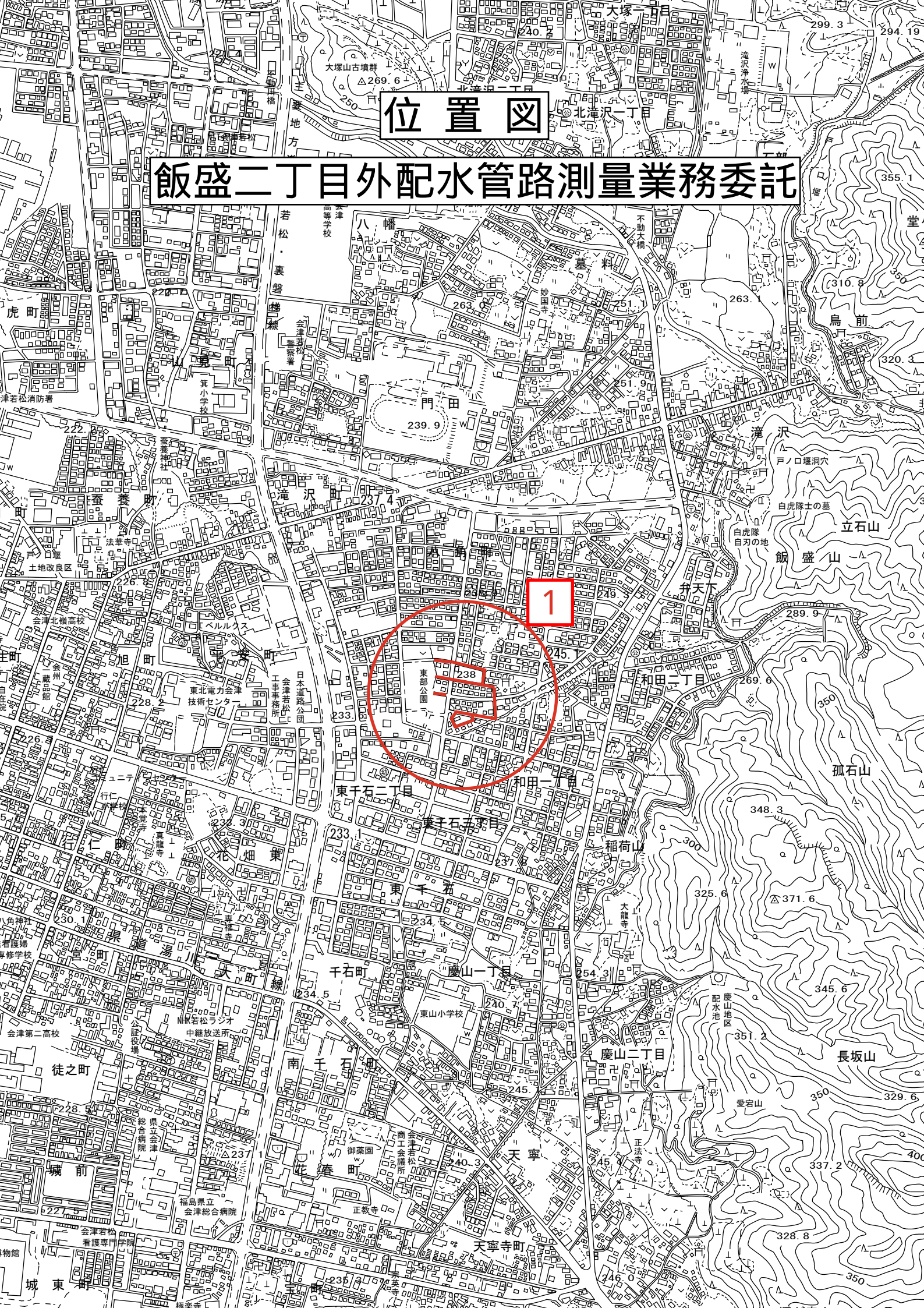
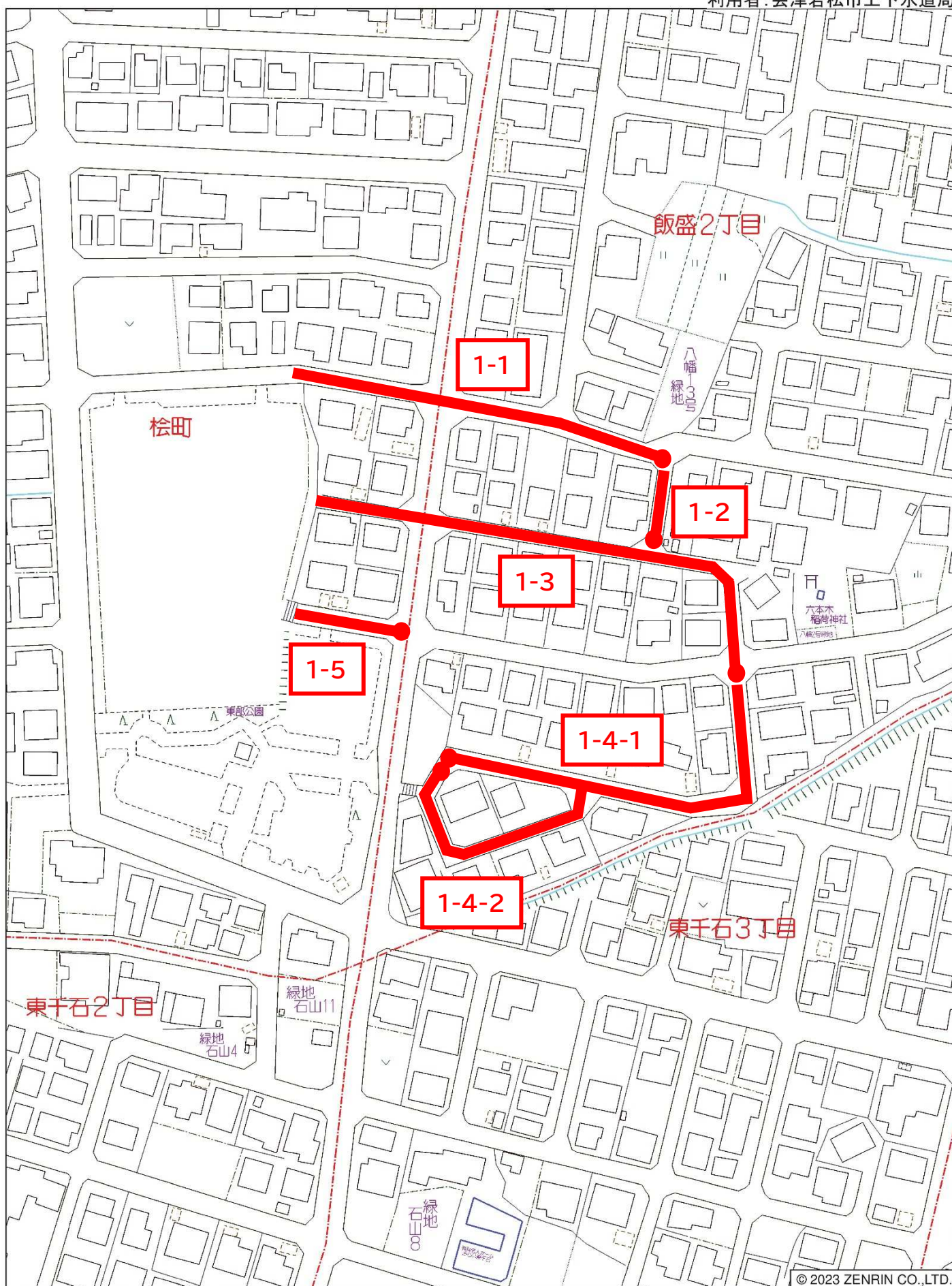


位置図

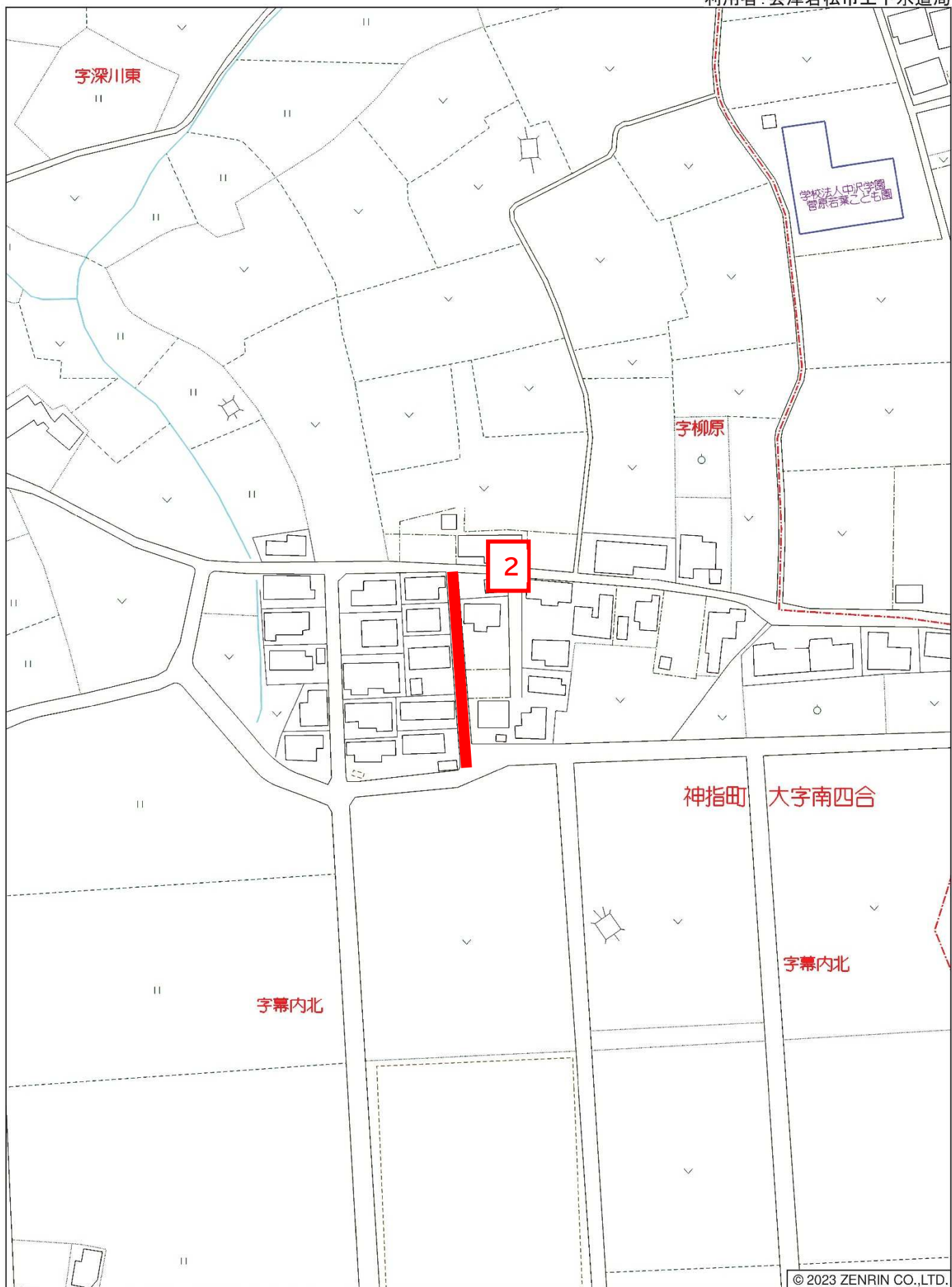
飯盛二丁目外配水管路測量業務委託





位置図





業 務 委 託 設 計 書 (金 抜)		
業 務 番 号	令 和 7 年 度 第 121 号	
業 務 名	飯盛二丁目外配水管路測量業務委託	
路 線 名	市道若3-99号線外5路線	
業 務 箇 所	会津若松市飯盛二丁目 地内外	
工 種	業務委託	
業務内容		当初
業務日数		92日
管路測量		L=0.62km

履 行 理 由	本業務は、配水管布設工事・配水管布設替工事に先立ち、管路の測量を委託するものです。
仕 様	福島県土木部共通仕様書（業務委託編）によること。
摘 要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 会津若松市発注工事等からの暴力団等排除措置要綱を遵守すること。 ・ 工事用資材等の購入・調達にあっては、地産地消の推進に努めること。 ・ 契約金額が100万円以上の場合はTECRIS(テクリス)に登録すること。
当初設計年月	令和7年4月

特記仕様書（配水管路等測量業務委託編）

業務番号	令和 7 年度 第 121 号
路線名	市道若 3-99 号線外 5 路線
業務名	飯盛二丁目外配水管路測量業務委託
業務箇所	会津若松市飯盛二丁目 地内外

第 1 章 総則

第 1 条 目的

本業務は、配水管布設工事・配水管布設替工事に伴う占用の測量調査を目的とする。

第 2 条 仕様等

本業務の履行にあたっては、福島県土木部共通仕様書（業務委託編）に基づき実施し、文書中「福島県」及び「発注者」とあるものは「会津若松市上下水道局上水道施設課」と置き換えるものとする。

第 3 条 業務の着手

本業務は、契約締結後 15 日以内（休日等は除く）に測量業務に着手しなければならない。この場合において、着手とは主任技術者が測量業務の実施のため監督員との打合せを行うことをいう。

第 4 条 主任技術者、社内審査員及び担当技術者

本業務で定める主任技術者及び社内審査員は、測量業務かつ水道施設設計及び維持管理の方法に十分な知識と経験を有するものとしなければならない。また、担当技術者を定める場合についても同様とする。

第 5 条 提出書類

受託者は、下記のとおり書類を提出しなければならない。

- (1) 着手届・・・契約後すみやかに
- (2) 主任技術者通知書および経歴書・・・同上
- (3) 業務計画書・・・契約締結後 10 日以内（休日等は除く）
- (4) 業務委託承諾書および協議書・・・事項が生じた後、すみやかに
- (5) 成果品および成果品目録・・・業務完了日までに
- (6) 社内審査報告書・・・同上
- (7) 業務委託完了届・・・業務が完了した日
- (8) その他の書類・・・監督員が指示した日までに

第 6 条 打合せ

本業務で定める主任技術者は、測量業務を適正かつ円滑に実施するため、監督員と常に密接な連絡をとり、業務の方針及び条件等の疑義を正すものとし、その内容についてはその都度受託者が書面（打合せ記録簿）に記録し、相互に確認しなければならない。

第 7 条 業務計画書

受託者は、契約締結後 10 日以内（休日等は除く）に当該測量業務の業務計画書を作成し、監督員に提出し承諾を受けなければならない。またこれを変更する場合も同様とする。

業務計画書に記載する事項は下記のとおりとする。

- (1) 業務概要・目的
- (2) 業務工程表
- (3) 業務組織図
- (4) 主任技術者・社内審査員通知書および資格等写・経歴書
- (5) 担当技術者届および資格等写・経歴書
- (6) 作業実施方法および順序
- (7) 打合せ計画
- (8) 緊急時を含む現場連絡

体制 (9) 使用機器 (10)使用する図書および基準 (11)成果品の内容、部数
(12) 社内審査計画 (13) 環境対策計画 (14) その他、監督員が指示したもの

第 8 条 貸与資料

本業務で受託者に貸与する資料は以下のとおりとする。

	項 目	名 称	数 量
1	道路台帳図	道路台帳図	1 式
2			

第 9 条 関係官公庁への手続き

受託者は、測量業務の実施に当たっては、発注者が行う関係官公庁への手続きの際に協力しなければならない。また、受託者は、測量業務を実施するため、関係官公庁に対する諸手続きが必要な場合は、速やかに行うものとする。

第 10 条 現場補償

測量のため、立木伐除補償の対象となるものについては、発注者負担とし、耕地および宅地等の踏む荒しによる立木等の補償は受託者が行うものとする。

第 11 条 地元住民との協調

受託者は測量の主旨を十分理解し、現場着手前や土地立ち入り等の際も、地元住民との十分な協調を保ち、いたずらに摩擦等を起こさぬよう、常に心がけなければならない。

第 12 条 現場管理

測量中は傷害、火災、その他事故発生を未然に防止するとともに、労働基準法およびその他の関係法規を守り、円滑に測量を行わなければならない。もし第三者に対し、事故損害等を生じせしめた場合の補償は、すべて受託者の負担とする。

第 13 条 基準点、測点の保護

受託者は、現場に設置した基準点（K B Mも含む）や測点の保護に充分留意し、測量完成後も明確にしなければならない。

第 14 条 業務の内容

本業務の内容は次によるものとする

(1) 測量業務

路線番号	測量箇所	路線名	測量延長	備考
1-1 ～ 1-5	飯盛二丁目地内外	市道若 3-99 号線 外 4 路線	L = 560.0m	委託調書参照
2	神指町大字南四合字幕内 北地内	市道神 4-392 号線	L = 60.0m	委託調書参照

(2) 測量内容について

	工 種	作 業 内 容
1	踏査選点測距測量	・ 測点間距離 L=20.0m 道路中心線 ・ 2, 3, 4 級 基準点測量
2	縦断測量	・ 縮尺任意 測点間距離 L=20.0m ・ 2, 3, 4 級 水準測量 ・ 図面作成（トレース） ・ 現地調査及び現況修正作業あり

3	横断測量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 測量幅 W=20.0m ～ 30.0m ・ 縮尺 S=1/100 測点間距離 L=20.0m ・ 図面作成（トレース） ・ 現地調査及び現況修正作業あり
4	平面測量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 縮尺 S=1/500 測点間距離 L=20.0m ・ 作成幅 W=30.0m まで ・ 図面作成（トレース） ・ 現地調査及び現況修正作業あり
5	詳細測量	<ul style="list-style-type: none"> ・ 水路横断部 S=1/100 ・ 現地調査及び現況修正作業あり
6	その他	<ul style="list-style-type: none"> ・ 舗装展開図 縮尺任意 測点間距離 L=20.0m ・ 地下埋設物調査図 縮尺任意

第 15 条 成果品

(1) 成果品については下記とおり提出するものである。ただし、ここでいう路線とは監督員の指示によるものとする。

1. 野帳及び計算簿類 路線毎に各 1 式
2. 精度管理表 路線毎に各 1 式
3. 基準点・測点記録簿 路線毎に各 1 式
4. 各種図面 下記表のとおり
5. 地下埋設物調査資料 路線毎に各 1 式
6. 社内審査報告書 1 部
7. 打合せ報告書 1 部
8. その他監督員が指示したもの

(2) 図面については以下のとおり提出のこと

成果品名	部数	提出部数の内訳
位置図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
平面図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
全体平面図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
縦断図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
横断図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
区画線復旧図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
詳細図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
舗装展開図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部
地下埋設物調査図	3 部	原図 1 部、青（白）図 1 部、青（白）図製本 1 部

(3) その他

図面については別紙調書および下記の内容に従いの図面を提出するものとする。

1. 図面サイズは原則 **A 1 版以上**とする。
（会津若松市上下水道局上水道施設課様式）
2. 位置図（1/10000）・平面図（1/500）・横断図（1/100、測点毎）・縦断図（任意縮尺）・舗装展開図（任意縮尺、面積計算を表示）・区画線復旧図（任意縮尺）・各種詳細図（任意縮尺）・地下埋設物調査図（1/500）を原図・第 2 原図・陽画とし、提出する。
3. 原図については電子データによる提出とすることができる。その場合のデータ形式は JWW とし、会津若松市上下水道局上水道施設課にて監督員による動作確認をうけるものとする。電子データの作成に関しては監督員と協議のこと。
4. 成果品（各種図面除く）は **正 1 部、副 1 部、電子データ 1 部**とする。

第 16 条 環境に対する配慮

受託者は会津若松市が定めた環境方針に賛同し、業務を遂行しなければならない。

第 17 条 検査

受託者は完了検査を受けるにあたり、社内審査を実施し、結果について監督員に

報告しなければならない。

完了検査は委託者の命ずる検査員の指示により検査を行うものとし、主任技術者が必ず立ち会うものとする。

完了検査に要する費用、また検査結果により手直しが生じた場合に要する費用は、すべて受託者が負担する。

検査の結果、手直しが生じた場合は、速やかに検査員の指示に従い訂正すること。

第 18 条 テクリスへの登録

受託金額が 100 万円以上の場合、受託者は速やかにテクリス（財団法人日本建設情報総合センター）へ登録すること。登録の際は事前に監督員による「登録のための確認のお願い」の内容確認を受けること。また登録後は「登録内容確認書」を監督員に提出すること。設計変更が生じた場合についても同様とする。

第 19 条 守秘義務

受託者は測量等の設計の際に知り得た秘密等を第三者に漏らしてはならない。

第 20 条 受発注者の責務

受注者は、測量業務の適正な実施のために必要な技術的能力の向上、情報通信技術を活用した測量業務の実施の効率化等による生産性の向上並びに技術者の育成及び確保並びにこれらの者に係る資金、労働時間その他の労働条件、安全衛生その他の労働環境の改善に努めなければならない。

第 21 条 保険加入の義務

受注者は、現場作業が発生する場合は、法定外の労災保険に付さなければならない。

第 22 条 その他

受託者は監督員と連絡を密にし、円滑に作業をしなければならない。

第 2 章 作 業

第 23 条 留意事項

- (1) 測量の範囲は、契約書によるもののほか監督員の指示によるものとする。
- (2) 踏査、選点については必ず監督員が立会うものとする。
- (3) 設計の際の利便性を理解し地形の変化点、地下埋設物（マンホール、仕切弁筐等）などの所要箇所には必ず測点を設けること。
- (4) 地下埋設物にあたってはもれなく調査し、位置や形状等について地下埋設物調査図に記入すること
- (5) 舗装展開図の調査・作成については設計の際の利便性を理解し、歩車道の区別、舗装の種類、取り付け道路部分の展開等を留意すること。
- (6) 数値の図示方法については福島県土木部監修土木設計マニュアル（設計数量編）に準じること。また数値基準については厚生労働省水道工事国庫補助歩掛に準じること。
- (7) 屋外で作業、調査を行う場合は業務委託関係者だけでなく、周辺住民、通行者及び通行車両等の第三者の安全確保と事故防止に努めなければならない。

第 24 条 その他

作業にあたっては監督員と連絡を密にして履行すること。

総 括 情 報 表

頁0-0001

事務所 設計書名 変更回数 事業名 適用単価区分 適用単価地区 単価適用日 諸経費体系 ファイル名	B7 会津若松市上下水道局 実施設計書 当初 00000000121 0 1 実施単価 51 L（会津若松1）地区 00-07. 04. 01 (0) 4 業務委託 飯盛二丁目外配水管路測量業務委託		
	当 世 代		前 世 代
前払率 測量調査発注区分 冬期割増 設計発注区分 旅費交通費区分	00 建設コンサルタント 00 冬期割増なし 00 建設コンサルタント 09 積上げ		

工種条件

条件	条件値	名称
A 水替費区分	0	水替費なし
	1	水替費あり
B 山林砂防工置き換え区分	0	山林砂防工置き換えなし
	1	山林砂防工置き換えあり
C 特殊勤務費[円]		

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0002

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
測量費						X1000
測量業務						Y1999
管路測量						Y2999
		1	式			工種 第0001号表
打合せ業務						Y2999
		1	式			工種 第0002号表
電子成果物作成費(F)						Z0014
			式			
電子成果物作成費(測量業務) 直接人件費入力						SA900 00
		1	式			施工 第0 -0010号表
直接経費計						
直接測量費計						
諸経費						
			式			
測量業務価格						
業務委託料 (まるめ)						
業務価格計						

測 量 及 び 試 験 費 内 訳 表

頁0-0003

費目・工種・施工名称など		数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
消費税等相当額計						
			式			
委託費計						

工 種 明 細 表

頁0-0004

工 種 ・ 施 工 名 称 など	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
管路測量 Y2999					工種 第0001号表
作業計画（路線測量）					SA100 00 070401
	1	業務			施工 第0 -0001号表
現地踏査（路線測量） 平地 都市近郊					SA105 00 070401
	0. 56	km			施工 第0 -0002号表
現地踏査（路線測量） 平地 耕地					SA105 00 070401
	0. 06	km			施工 第0 -0003号表
縦断測量 平地 都市近郊					SA135 00 070401
	0. 56	km			施工 第0 -0004号表
縦断測量 平地 耕地					SA135 00 070401
	0. 06	km			施工 第0 -0005号表
横断測量 平地 都市近郊					V0140 00 070401
	0. 56	km			施工 第0 -0006号表
横断測量 平地 耕地					SA140 00 070401
	0. 06	km			施工 第0 -0007号表
路線製図（平面図作成）					SA165 00 070401
	0. 62	km			施工 第0 -0008号表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

打合せ業務 Y2999					工種 第0002号表
打合せ（県内業務）（測量業務） 打合せ回数3回					SA030 00 070401
	1	式			施工 第0 -0009号表
*** 単位当たり ***					
	1	式			

施 工 内 訳 表

頁0-0005

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
作業計画（路線測量） SA100	1	業務			施工 第0 -0001号表
測量主任技師（内業） [5 5 %]	0.600	人			R5010
測量技師（内業） [5 5 %]	0.900	人			R5020
測量技師補（内業） [5 5 %]	0.600	人			R5030
*** 単位当たり ***	1	業務			
A=1 設計業務等標準積算基準 1-2-16					

現地踏査（路線測量） SA105 平地 都市近郊	1	km			施工 第0 -0002号表
測量技師（外業） [5 5 %]	1.600	人			R1020
測量技師補（外業） [5 5 %]	1.400	人			R1030
機械経費	2.000	%			#01
材料費	7.000	%			#01
変化率					+00

施 工 内 訳 表

頁0-0006

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 平地 B=2 都市近郊 C=3 1千台未満 / 12時間 D=1 設計業務等標準積算基準 1-2-16					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
現地踏査（路線測量） SA105 平地 耕地	1	km			施工 第0 -0003号表
測量技師（外業） [55%]	1.600	人			R1020
測量技師補（外業） [55%]	1.400	人			R1030
機械経費	2.000	%			#01
材料費	7.000	%			#01
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 平地 B=3 耕地 C=3 1千台未満 / 12時間 D=1 設計業務等標準積算基準 1-2-16					

施 工 内 訳 表

頁0-0007

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
縦断測量 SA135 平地 都市近郊	1	km			施工 第0 -0004号表
測量技師 (外業) [5 5 %]	1. 600	人			R1020
測量技師補 (外業) [5 5 %]	1. 800	人			R1030
測量助手 (外業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	1. 400	人			R1040
測量技師 (内業) [5 5 %]	1. 300	人			R5020
測量技師補 (内業) [5 5 %]	1. 100	人			R5030
測量助手 (内業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	0. 500	人			R5040
機械経費	2. 500	%			#01
材料費	3. 000	%			#01
精度管理費	10. 000	%			#02
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 平地 B=2 都市近郊 C=3 1千台未満 / 1 2 時間 D=1 設計業務等標準積算基準 1 - 2 - 2 0					

00000000121

会津若松市上下水道局

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0008

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
縦断測量 SA135 平地 耕地	1	km			施工 第0 -0005号表
測量技師 (外業) [5 5 %]	1. 600	人			R1020
測量技師補 (外業) [5 5 %]	1. 800	人			R1030
測量助手 (外業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	1. 400	人			R1040
測量技師 (内業) [5 5 %]	1. 300	人			R5020
測量技師補 (内業) [5 5 %]	1. 100	人			R5030
測量助手 (内業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	0. 500	人			R5040
機械経費	2. 500	%			#01
材料費	3. 000	%			#01
精度管理費	10. 000	%			#02
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 平地 B=3 耕地 C=3 1千台未満 / 1 2 時間 D=1 設計業務等標準積算基準 1 - 2 - 2 0					

00000000121

会津若松市上下水道局

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0009

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断測量 V0140 平地 都市近郊	1	km			施工 第0 -0006号表 特単単価適用日：07年04月01日
測量技師 (外業) [5 5 %]	6.40	人			R1020
測量技師補 (外業) [5 5 %]	7.20	人			R1030
測量助手 (外業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	5.30	人			R1040
測量技師 (内業) [5 5 %]	3.90	人			R5020
測量技師補 (内業) [5 5 %]	3.40	人			R5030
測量助手 (内業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	1.50	人			R5040
機械経費	2.50	%			#01
材料費	3.00	%			#01
精度管理費	10.00	%			#02
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			

00000000121

会津若松市上下水道局

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0010

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
横断測量 SA140 平地 耕地	1	km			施工 第0 -0007号表
測量技師 (外業) [5 5 %]	6.400	人			R1020
測量技師補 (外業) [5 5 %]	7.200	人			R1030
測量助手 (外業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	5.300	人			R1040
測量技師 (内業) [5 5 %]	3.900	人			R5020
測量技師補 (内業) [5 5 %]	3.400	人			R5030
測量助手 (内業) [6 0 % (3/1以降 5 5 %)]	1.500	人			R5040
機械経費	2.500	%			#01
材料費	3.000	%			#01
精度管理費	10.000	%			#02
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=1 平地 B=3 耕地 C=1 単曲線換算曲線数 0 D=2 測点間隔 2 0 m E=1 幅 4 5 m未満					

00000000121

会津若松市上下水道局

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0011

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
F=3 G=1 1千台未満 / 12時間 設計業務等標準積算基準 1-2-20					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
路線製図（平面図作成） SA165	1	km			施工 第0 -0008号表
測量技師（内業） [55%]	0.700	人			R5020
測量技師補（内業） [55%]	1.400	人			R5030
測量助手（内業） [60%(3/1以降55%)]	1.400	人			R5040
材料費	1.500	%			#01
歩掛の補正					+00
変化率					+00
*** 単位当たり ***	1	km			
A=2 B=1 C=1 D=1 トレスのみ 縮尺1/500 測量幅30m 設計業務等標準積算基準 参2-2-4					

0000000121

会津若松市上下水道局

金抜き

施 工 内 訳 表

頁0-0012

名 称 ・ 規 格 な ど	数 量	単 位	単 価	金 額	備 考
打合せ（県内業務）（測量業務） SA030 打合せ回数3回	1	式			施工 第0 -0009号表
往復交通費（ライトバン運転）	3.000	日			T1850
基準日額（測量主任技師） 直接人件費 [5 5 %]	1.500	日			R5010
基準日額（測量技師） [5 5 %]	1.000	日			R5020
基準日額（測量技師補） [5 5 %]	0.500	日			R5030
*** 単位当たり ***	1	式			
A=3 打合せ回数（2以上の整数値） B=0.5 C=0.5 D=0 E=0.5					
F=0 G=0.5 H=0.5 I=0.5 J=0					
K=1 設計業務等標準積算基準 1-2-1					
*****	*****	*****	*****	*****	*****
電子成果物作成費（測量業務） SA900 直接人件費入力	1	式			施工 第0 -0010号表
電子成果品作成費	1.000	式			
*** 単位当たり ***	1	式			

委託業務調書

委託番号: 令和7年度 第121号
委託名: 飯盛二丁目外配水管路測量業務委託
委託箇所: 会津若松市飯盛二丁目 地内外

1. 測量業務

路線番号	測量箇所	地形	地物	交通量	路線名	延長	備考
1-1	桧町7-5地先～飯盛二丁目2-7地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-99号線	L＝110.0m	
1-2	飯盛二丁目2-7地先～飯盛二丁目2-10地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-102号線	L＝35.0m	
1-3	桧町8-16地先～飯盛二丁目2-26地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-103号線	L＝165.0m	変曲点:1箇所
1-4-1	飯盛二丁目9-5地先～飯盛二丁目1-22地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-104号線	L＝135.0m	変曲点:1箇所
1-4-2	飯盛二丁目1-34地先～飯盛二丁目1-27地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-104号線	L＝75.0m	変曲点:2箇所
1-5	桧町8-19地先～桧町8-18地先	平地	都市近郊	1千台未満／12時間	市道 若3-100号線	L＝40.0m	
2	神指町大字南四合字幕内北64-2地先～ 神指町大字南四合字幕内北65地先	平地	耕地	1千台未満／12時間	市道 神4-392号線	L＝60.0m	
測量延長※交通量: 1千台未満／12時間					小 計	L＝620.0m ＝0.62km	
測量延長					合 計	L＝620.0m ＝0.62km	

(1)測量委託内容について

業務委託工種名など		内容
作業計画	作業計画	・測量業務の実施にあたっての事前準備、作業計画策定等
管路測量	現地踏査(路線測量)	・測点間距離 L＝20.0m、道路中心とする
	縦断測量	・縮尺任意、任意の仮BM設置含む
	横断測量	・縮尺1/100、測点間距離 L＝20.0m、作成幅 W＝45.0m未満、舗装展開図(任意縮尺)作成・面積計算を含む
路線製図	平面図作成	・道路台帳等のトレース作業、縮尺1/500・縮尺1/100、測点間距離 L＝20.0m ・作成幅 W＝30.0mまで、現況修正作業あり、地下埋設調査図作成を含む

(2)測量業務における成果品(図面関係)について

成果品名	提出部数	大きさ	提出部数の内訳	備考
位置図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	1/10000程度
平面図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	1/500、1/100
全体平面図	3部	A1以上	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	1/500、詳細は監督員の指示による
縦断図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	縮尺任意
横断図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	1/500、1/100
区画線復旧図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	縮尺任意
舗装展開図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	面積計算あり
地下埋設調査図	3部	A1	原図1部 、 青(白)図1部 、 青(白)図製本1部	1/500
その他	3部	A1	監督員の指示による	

※原図は、電子データ(CD-ROM)による提出とし、ファイル拡張子はJWWとする。

※青(白)図は測量成果品綴りに添付する。

※青(白)図製本は、路線毎にまとめ、インデックスを取り付ける。

※図面タイトル等は会津若松市上下水道局上水道施設課仕様による。

※測量区間内に公共基準点がある場合は、平面図に明記の上オフセット測量を行うこと。

※図面の表記単位及び数値については、福島県土木部監修土木設計マニュアル(設計積算編)による。